

**堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
(令和3(2021)～5(2023)年度)【素案】
の主な修正点について**

ページ	修正の趣旨	修正内容
p. 30	認知症高齢者の令和3(2021)年度以降の推計値を算出したため、その結果を記載。	認知症高齢者の将来推計を記載。
p. 34 p. 84 p. 36 ～ p. 96	第2回分科会における「『重点的な取組』の5に、災害の点が抜けているので、災害に関する内容を重点施策に挙げて大きく取り上げてはどうか。」「次期介護保険計画において、介護保険事業所同士が保険者と協力し、災害に対することについて重点施策にすべき。」等のご意見をふまえて修正。	「3 施策体系」の下部に、「複雑多様化・複合化する高齢者の課題へ適切に対応するため、本市は、重点的施策を推進する中で、各施策にICT活用や災害・感染症対策を取り入れ、横断的に取り組んでいきます。」と追記。 また、重点施策5の「(3) 災害や感染症対応に係る体制整備と支援」の【災害時避難支援】の本文中に、「介護保険事業所等が主体的に実施する避難訓練の情報共有や、介護保険事業所等への地域防災計画等の周知にも取り組みます。」と追記。 第2回分科会の計画【素案】の資料の中で「3 重点的な取組」として記載していた内容を「第4章 施策の展開」の各重点施策の本文中に分けて記載。
p. 35	第2回分科会における「第7期計画の重点施策の『重度化防止』が第8期計画では『健康づくり』に置き換わるが、本文中に『重度化防止』という言葉がまだ残っているため、『健康づくり』あるいはそれに近い言葉に修正すべき。」とのご意見をふまえて修正。	「第4章 施策の展開」の「1 自立支援・介護予防・健康増進の取組の推進」の本文の「重度化防止」の文言を「健康増進」等に修正。
p. 44 p. 61	第2回分科会における「『重点施策5 高齢者が安心して暮らし続けられるまち・住まいの基盤整備』の施策展開において、「(7)各圏域での地域ケア会議の開催を推進する。」という項目をいれ込んではどうか。」等のご意見をふまえて修正。	事業展開に「地域ケア会議(地域課題解決型)」を追加し、目標を設定。
p. 45 p. 46 p. 54 p. 55 p. 75 p. 86 p. 89	取組の進捗状況をふまえて、目標値を見直し。	次の目標を修正。 ・「専門職(医師・歯科医師・保健師・管理栄養士・歯科衛生士・リハビリ専門職など)による健康教育・健康相談の実施」 ・「生活習慣病予防のための健康教育・健康相談の実施」 ・「高齢者見守り支援事業」
p. 93 p. 159	近頃は、「オレオレ詐欺」ではなく「預貯金詐欺」や「還付金詐欺」などの特殊詐欺が増えているため、文言を修正。	「オレオレ詐欺」を「預貯金詐欺」に修正。 また、資料編p.159の「特殊詐欺被害」に「預貯金詐欺」のことを記載。
p. 101 ～ p. 113	第2回分科会でのご意見等をふまえ、介護保険施設等の整備数など、介護サービス量等の見込値を算出したため、その結果を記載。	第5章(一部を除く。)に具体的な数値等を記載。
p. 118 ～ p. 166	第8期計画の参考となる情報を掲載。	資料編を追加。
全般	第2回分科会における「折れ線グラフの変化が非常に分かりにくいので、変化が分かりやすい縮尺で表記してほしい。」とのご意見をふまえて、折れ線グラフを修正。	該当か所を修正。
全般	第2回分科会における「年や年度の表記において、和暦と西暦の併記で統一してほしい。」とのご意見をふまえて修正。	該当か所を修正。
全般	表・グラフ等の数値を令和2(2020)年3月末現在から同年9月末現在の数値に更新。	該当か所を修正。
全般	曖昧さのあった表現を、より具体的でわかりやすい、簡潔な表現に修正。 【例】 ・健康づくり→健康増進 ・体制づくり→体制整備 ・鑑み→考慮し ・「支え手」「受け手」→「支える側」「支えられる側」 ・○○とともに、□□→○○です。また、□□	該当か所を修正。